

令和4年5月19日実施 医療機関向け説明会 Q & A

分類	質問	回答	回答日
1 対象者	基礎疾患を有する者は、接種券の発行申請が必要とのことだが、申請は誰が何処に申請するのか。	【申請が必要な方】 18歳から59歳の方のうち、基礎疾患がある方、罹患した場合の重症化リスクが高いと医師が認める方は、原則的に申請が必要です。 ただし、初回接種時に基礎疾患を理由に年齢による発送時期より前に接種券発行申請をした方など、基礎疾患があることを区が把握している方は申請不要です。 申請方法については、区ホームページの「60歳未満で基礎疾患を有する方等の4回目接種券の発行申請」をご確認ください。 【申請方法】 上記ホームページの申請フォームから申請してください。区のコールセンターでも受け付けています。	5月24日
2 対象者	基礎疾患の有無を証明するものは何か。	証明するものはありません。基礎疾患の有無は予診時に聞き取ってください。	5月24日
3 対象者	基礎疾患について 慢性心臓病に不整脈は入るか。	不整脈の原因が生理的なものではなく、心臓の異常によるものであれば、基礎疾患に該当すると思われます。	5月24日
4 対象者	基礎疾患について BMI30以上は数値が必要か。	予診時に30以上であることを聞き取ってください。予診票への数値の記録は必要ありません。	5月24日
5 対象者	「医師が重症化リスクが高いと認めた者」とあるが、重症化リスクが高いと認めた理由をどこかに記載する必要があるか。	理由の記載は必要ありません。 接種医師が予診票の医師記入欄に接種可能のチェックを入れ、署名することで医師が認めた者となります。	5月24日
6 対象者	対象者の に該当する方について 医療機関側としては、本人が基礎疾患があるという事で接種券の申請をし、それを持参しているという事は、4回目接種の接種券を持っている人は全て接種可能とみていいという事か。	基礎疾患としての接種券発行申請は、本人の申請に基づいて発行します。また、他の自治体では基礎疾患の有無を確認せず18歳以上全員に接種券を送付する所もあります。 そのため、予診時に基礎疾患またはその他の重症化リスクの有無について必ずご確認くださいようお願いします。	5月24日
7 対象者	高齢者が7人集まらず、接種した場合残ったワクチンで高齢者以外（ex施設従事者の職員・クリニックの職員）に接種しても良いか。 もし の質問が可能となった場合、クーポン券の取得方法はどうしたら良いか。	4回目接種の対象でない施設従事者、医療従事者に接種してしまった場合、間違い接種となります。 4回目接種の対象者は、60歳以上の者と、18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者 となっております。	5月24日
8 対象者	区外の高齢者施設へ訪問診療を行っており、区外の高齢者へもワクチン接種は可能なのか。	可能です。	5月24日
9 対象者	「その他重症化リスクが高いと医師が認める者」として想定しているのは、どういった方か。	新型コロナウイルス感染症については、基礎疾患を有する方は重症化しやすいことに加え、高齢の方、妊娠している方も重症化しやすいことが科学的に明らかになってきています。また、海外の報告によれば、喫煙や身体不活動（いわゆる運動不足）といった生活習慣がある方も重症化しやすいとされています。こうした様々な要因を踏まえて、医学的見地から総合的に重症化リスクをご判断ください。（厚労省の回答） (参考) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識（2022年5月版・厚生労働省） https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf 第49回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和3年8月25日）資料4-3「新型コロナウイルス感染陽性者の重症化リスク因子への対応等」 https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000823697.pdf	5月24日
10 予約	4回目のワクチン接種予約を取る時に、3回目の方と混在してもいいか。 1つのバイアルで4回目の方と3回目の方が混ざってもいいか。	これまでどおり、1～4回目をどの程度の割合で受け付けるかは、医療機関毎にご判断ください。 1つのバイアルに1～4回目の方が混在しても差し支えありません。 ただし、モデルナワクチンを使用する場合は1・2回目は0.5ml、3・4回目は0.25mlと接種量が異なりますので、間違いのないようご注意ください。	5月24日
11 発注	今回もワクチン発注の上限はあるのか。	現時点では発注上限数は設定しない予定です。実際のワクチンの供給状況により変更する場合があります。	5月24日
12 接種券	4回目接種券の発送は4か月半ごろのことだが、具体的な発送日を教えてほしい。 「〇月〇日発送分は3回目接種〇月〇日～〇月〇日の方」という形で。	4回目接種券の発送スケジュールについては、区公式ホームページに掲載しております。詳しくはこちらをご覧ください。 URL： https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/hoken/kansensho/2019-nCoV/vaccination_covid/4gaiyou.html	5月24日

	分類	質問	回答	回答日
13	接種	練馬区民でない対象者の接種は、接種券が届いていなくても3回目から5カ月が経過すれば接種するのは問題ないか。	5カ月経過したことが接種済証等で確認できれば接種可能です。ただし、必ず後日接種券を手に入れてください。接種券が無いと、接種履歴に正しく反映されないのとあわせて、医療機関は費用請求できません。ご注意ください。	5月24日
14	接種	6月3日配送で3回目接種のワクチンを注文してあるが、キャンセルが出た際には、対象者であれば4回目接種に充当しても問題ないか。	問題ありません。1～4回目の必要総数を注文してください。	5月24日
15	その他	配布資料にて「ワクチンの接種期間は、回数に関係なく、令和4年9月30日です。」と記載があった。令和4年10月以降にワクチン接種を希望する方についてはどのような対応になるか。	未定です。10月以降の取扱いについては国が決定します。新たな情報が入り次第お知らせします。	5月24日
16	その他	現在当院は、「どなたでも接種可」になっているが、4回目接種の時期に確保できる接種日・接種枠が少なく、3回目までを当院で接種した方だけでも、接種枠が足りないかもしれない。 できれば接種可能施設一覧への掲載をやめたいが、掲載をやめても接種のためのワクチン供給をうけることは可能か。	医療機関一覧（以下、「一覧」という。）に掲載していない医療機関においても、ワクチン接種を行うことは可能であり、ワクチンも通常どおり受け取ることができます。 なお、接種券に同封している一覧は1～2か月に1回、区公式ホームページに掲載している一覧は、随時更新していますので、住民接種担当課までご連絡ください。	5月24日